

第4回日本吹奏楽アカデミー賞

演奏部門

大阪市音楽団 殿

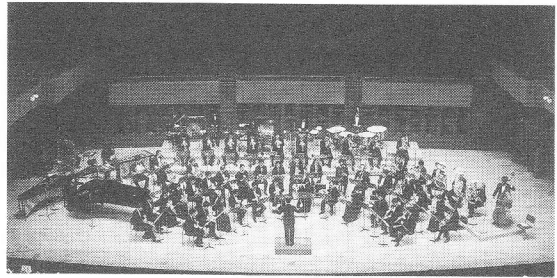
☐ 推薦理由

大正12年設立以来、大阪市の運営によるプロの吹奏楽団として、演奏活動を続け、日本の吹奏楽の発展に貢献されました。

特に、大阪城音楽堂における「たそがれコンサート」や小・中学校の生徒を対象とした音楽鑑賞会活動は吹奏楽人口底辺の拡大に寄与し、広く吹奏楽の発展に貢献した功績は大きいものがあります。

☐ 推薦内容

楽団創立70周年を迎え、定期演奏会もすでに67回。その他、大阪市内のみならず、内外の指揮者、ソリストを招きレパートリーを拡充しCD録音等にも意欲的



に取り組んでいる。また、本邦初演の曲は50曲にもものぼっている。

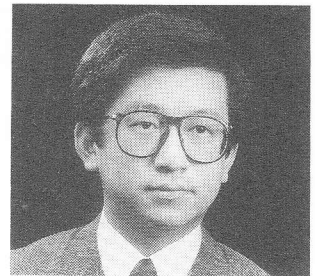
☐ プロフィール

多くの市民の声が大阪市を動かし、1923（大正12）年に誕生した、日本でも最も古い歴史と伝統を持つプロフェッショナルの交響吹奏楽団です。現在、大阪城公園内に本拠を置き、現在まで67回の定期演奏会を初め、「たそがれコンサート」、「ランチタイムコンサート」、吹奏楽講習会、また大阪市の公式行事での演奏や、依頼によるコンサートなど広範囲な活動を続け市民から愛されております。

第4回日本吹奏楽アカデミー賞

作曲部門

伊藤 康 英 殿



☐ 推薦理由

伊藤康英氏の作品には、純粋に音楽的な、しかも極めて上質な音楽的、芸術的な内容があり、現在最も積極的に作曲活動を行っている1人であり、そのコンスタントな作曲活動には目をみはるものがあります。

また、その作品は日本だけではなく、世界の吹奏楽の音楽的なレベルの向上に大いに貢献しており、今後の我が国の邦人作品界に大いに期待できる作曲家である。

☐ 推薦内容

1993年度に『管楽器のための「古典幻想曲」』（ヤマハ音楽振興会出版）、『吹奏楽のための北海変奏曲』（TRN出版）、『オン・ザ・マーチー』（TRN出版）の

曲を出版され、コンスタントに作曲活動を展開しており、現在も数多くの委嘱を抱えている。

☐ プロフィール

1960年、静岡県浜松市生まれ。東京芸術大学作曲科および同大学院修了。安宅賞受賞また、在学中、日本音楽コンクール作曲部門第3位、静岡県音楽コンクールピアノ部門第1位、サクソフォーンのための作品コンクール最優秀賞など受賞。数多くの作・編曲をてがける他、F. エリクソン著「バンドのための編曲法」の翻訳を出版。

現在、東京芸術大学、作陽音楽大学、洗足学園大学、東京コンセルヴァトアール尚美の名講師を務める。

第4回日本吹奏楽アカデミー賞

研究部門

* 第4回日本吹奏楽アカデミー賞研究部門表彰者は該当なしと決定致しました。

第4回日本吹奏楽アカデミー賞

制作部門

東芝EMI株式会社 A&R第5本部制作1部 殿



☐ 推薦理由

同社の企画による吹奏楽CD「マスターピースシリーズ」は世界一流の吹奏楽団によって録音されており、各国の代表的な作曲家の作品を国籍・作品傾向別に系統的に編集しており、内容的にも非常にすぐれております。

ジャケットには、演奏上の留意点、出版社と楽譜記号、バンドの編成表など詳しいデータが記載されており、吹奏楽関係者のみならず、一般の音楽愛好者にとっても吹奏楽の良さをしめしてくれており、吹奏楽の世界に大いに貢献されています。

☐ 推薦内容

1993年12月現在、第6集まで制作され発売され、今後も第7集の制作・発売が予定されている。特にシリーズ第6集は演奏・内容等においてすぐれたCDとして評価されている。

☐ 第1集・フランスの巨匠たちVol.1

- ・ロシアの巨匠たちVol.1
- ・ワーグナーの饗宴

☐ 第2集・オーストリアの巨匠たちVol.1

- ・イタリアの巨匠たちVol.1
- ・ロシアの巨匠たちVol.2

☐ 第3集・ドイツの巨匠たちVol.1

- ・スペインの巨匠たちVol.1
- ・フランスの巨匠たちVol.2

☐ 第4集・アメリカの響きロシア・北欧+2

- ・アメリカの響きドイツ+2
- ・アメリカの響きイタリア+2

☐ 第5集・アメリカの響きロシア・東欧+2

- ・アメリカの響きフランス+2
- ・アメリカの響きアメリカ編

☐ 第6集・ベルリオズの幻想

- ・バッハの世界
- ・イギリスの巨匠たちVol.1

☐ プロフィール

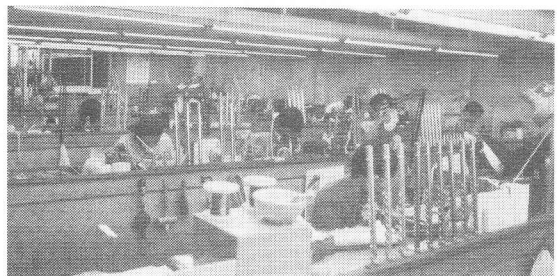
1990年10月東芝工業株式会社を設立。1969年東芝音楽工業株式会社と変更、1973年10月に東芝イーエムアイ株式会社に商号を変更し、現在に至る。

制作1部は吹奏楽全般および国内クラシック他を担当しており、特に吹奏楽、教育分野に重点制作を行っている。

第4回日本吹奏楽アカデミー賞

制作部門

株式会社村松フルート製作所 殿



☐ 推薦理由

日本の管楽器製作の発展のために、長年フルートの研究および開発・製作に力をそそぎ、日本のフルート界に大きく貢献を果たすとともに、現在では全世界のフルート奏者が愛用する楽器として使用され、世界の管楽器製作の向上に大きく貢献されています。

☐ 推薦内容

故 村松孝一氏（フルート製作社）を中心にフルートの製作に従事し、その質の良さと緻密なまでの完成度は、日本のみならず全世界から絶賛を博し、世界の

オーケストラ等でも使用され、ムラマツフルートの名を全世界に広めた功績は非常に高いものがある。

☐ プロフィール

大正12年、村松孝一氏により日本で最初の西洋式フルートの製作所として設立。昭和36年、銀製ハンドメイドフルートを（国産第1号）を完成。昭和44年株式会社村松フルート製作所に改組。昭和59年総銀製（含む金製）フルート30,000本達成。平成4年、新プラチナ製モデル製作を始める。現在、世界のムラマツとしてフルートの開発・研究に活躍中。

第4回日本吹奏楽アカデミー賞

啓蒙部門

* 第4回日本吹奏楽アカデミー賞啓蒙部門表彰者は該当者なしと決定致しました。

<過去3回各部門表彰者の記録>

（第1回日本吹奏楽アカデミー賞）

☐ 演奏部門

フレデリック・フェネル博士と東京佼成ウインドオーケストラ

☐ 作曲部門

故 大 栗 裕

☐ 研究部門

根 本 俊 男

☐ 制作部門

株式会社 東亜音楽社

☐ 啓蒙部門

日本バンド・クリニック委員会

（第2回日本吹奏楽アカデミー賞）

☐ 演奏部門

北 爪 利 世

☐ 作曲部門

保 科 洋

☐ 研究部門

赤 松 文 治

☐ 制作部門

岩 井 直 博
東芝EMI株式会社
（財）ヤマハ音楽振興会

☐ 啓蒙部門

大 森 喜代三郎

（第3回日本吹奏楽アカデミー賞）

☐ 演奏部門

東京吹奏楽団

☐ 作曲部門

兼 田 敏

☐ 研究部門

福 井 一

☐ 制作部門

株式会社佼成出版社

☐ 啓蒙部門

鈴 木 竹 男

Bandmasters Academic Society of Japan

BAST 日本吹奏楽学会

〒113 東京都文京区本郷1-28-4
アビラック・ミュージック・コミュニティセンター内
TEL.03(3818)4050 FAX.03(3816)6712